

お便りをお待ちしています



このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

まちかど ネットワーク



秋の風物詩

かりがね堤の コスモス

秋

の花と言えば、優しくかわいらしく咲く、コスモス。

皆さんは、毎年、富士川のかかりがね堤沿いに約2キロメートルにわたって、コスモスが咲くことをご存じですか？最近では観光名所として、市民だけではなく、市外の人にも知られるようになってきました。

このコスモスは、20年ほど前から、岩松・岩松北地区の皆さんによって育てられています。毎年、10月第1週の土曜日に行われる「かりがね祭り」のときに満開になるよう、7月下旬に種まきが行われます。その後、20の町内ごとにプランターを管理し、当番で水やりを行ったり、



▲地区の皆さんで行う種まき（7月23日）



町内みんなで間引きや害虫予防などを行ったりしています。

岩松地区まちづくり推進会議の常盤徳雄さん（松岡）は、「区長会の会合で、かりがね祭りに来る皆さんに喜んでもらおうと、コスモスの里づくりが発案されました。

また、地域の人が一緒に何かをする機会がだんだん減ってきていたことから、地域の交流を図ることもねらいでした。このねらいどおり、コスモスの世話を通して、隣近所とのつながりが深まり、協力し合う関係ができました。それに、ふだんからコスモスの様子を見に訪れる人が多くなり、郷土愛も深まったように感じます。今後は、コスモスを地区の花として、かりがね堤以外の場所にも広げていきたいですね」と話してくれました。

秋空の下、コスモスが咲くかりがね堤を散策してみませんか。



マンドリンとギターで優しい音を奏でる

富士マンドリン クラブ

公

民館の成人学校に参加した人たちが始めた「富士マンドリンクラブ」は、昭和50年の発足から31年が経ちました。

マンドリンは、琵琶のような形をした弦楽器で弦は8本。同じ音の弦が2本ずつあり、これをピックという弦をはじくつめで往復させて弾くことによつて、震えた特徴的な音を奏でます。

富士マンドリンクラブは、20代後半から60代後半までの26人が活動し、マンドリンのほかにギター、コントラバスなどで編成されています。富士市民がほとんどですが、ホームページや定期演奏会を見て、市外から参加している人もいます。



▲優しい音を奏でるマンドリン



日ごろは、毎週水曜日の夜、富士北公民館で練習を行っています。練習の成果を発表する場は、定期演奏会のチャリティーコンサートほかに、地域の行事や福祉施設、小学校など、マンドリンとギターを通じて、人々に安らぎを与えてくれます。昨年、長年の活動が認められ、市から教育文化スポーツ奨励賞が贈られました。

代表の金森孝行さんは「演奏すると、皆さんがとても喜んでくれやりのがあります。それに、1人で演奏するよりもみんなで合奏した方が楽しいですし、曲の幅も広がります。今後の目標は、もつとメンバーをふやしてレパートリーを広げ、より迫力のある演奏をすることです。メンバーを募集していますので、ぜひ参加してみてください」と話してくれました。

富士マンドリンクラブ 金森方

☎0544(24)5224